



▲一斉に飛び込む選手たち。勢いよく水しぶきが上がりました。

自分の限界に挑む!

第10回朝倉市郡水泳競技会

7月20日、ブリヂストン甘木工場50mプールで、朝倉市郡水泳競技会が開催され、朝倉市郡の小学生から大人までの199人の選手が出場し、それぞれの種目で競い合いました。

この大会は、福岡県民体育大会夏季大会の予選を兼ねており、選手たちは大会出場と自己記録の更新を目指して、厳しい暑さの中、力強く水をかき最後まで懸命に泳ぎ抜きました。



▲苗を丁寧に植えていく生徒たち

田植えて学ぶ農業・食物の大切さ

十文字中学校 田植え体験

6月29日、朝倉農業高校跡地の水田で、朝倉市の主要な産業である農業の大切さを学んでもらおうと、田植え体験が行われました。

参加したのは、十文字中学校の2年生49人。生徒たちは、慣れない水田の泥に足を取られながらも横一列になり、餅米の苗を丁寧に植え、農業の大切さとお米を大切に作る気持ちを学びました。

秋に収穫される餅米は、市内の保育所などに配られ、行事の際に活用される予定です。



▲注意を促すチラシとうちわを手渡す園児

犯罪は身近に潜んでいます

一七電話詐欺・飲酒運転撲滅キャンペーン

7月16日、イオン甘木店の駐車場で、一七電話詐欺と飲酒運転の撲滅キャンペーンが行われ、馬田保育園の園児や防犯指導員等が参加し、注意を促すチラシとうちわが配られました。

園児たちは、「電話でお金の話は詐欺です。騙されないでください。」「お酒を飲んだら運転しないでください。ルールを守ってください。」「と、買い物客に注意を呼びかけました。



福岡県警察
シンボルマスコット
「ふっけい君」

地元での就職機会の充実を

学卒求人要請行動

7月9日、朝倉市、福岡労働局、朝倉公共職業安定所、朝倉東高校・朝倉高校・朝倉光陽高校の学校長が、来年3月に卒業予定の生徒の就職を後押しするため、企業等を訪問し雇用確保を訴える学卒求人行動を行いました。

高校生の地元での就職希望が増加している中、今年は、筑前あさくら農業協同組合、朝倉商工会議所を訪問し、早期の求人提出による応募機会の確保と雇用の拡充を要請しました。



▲高校生の地元での就職について話し合う関係者



▲歴史講談を行う講師 神田紅さん

栗山善助公を偲ぶ

第2回善助祭&行燈会

8月2日(日)、杷木志波の円清寺で第2回善助祭&行燈会が開催されました。

円清寺は昨年の大河ドラマ「軍師官兵衛」の主人公、黒田官兵衛の側近、栗山善助が官兵衛の菩提を弔うために建立したお寺です。

当日は、志波小学校・志和保育所の子どもたちが描いた行燈の奉納や、講師の神田紅さんを招き、「黒田騒動 栗山大膳」と題した歴史講談も開催されました。



▲熱い男たちが町内を駆け回りました。

300年の伝統が町を駆ける

甘木祇園山笠

7月15日、江戸時代から約300年続くと言われる甘木祇園山笠のフィナーレ「追い山」が開催され、甘木須賀神社から勇壮な曳山が走り出しました。

高さ3層の曳山2台が、西町流れ、東町流れに分かれて市街地を疾走。

締め込み、法被姿の勇ましい男衆が「あつしよい、あつしよい」と威勢の良い掛け声を響かせながら、代わる代わる山を曳いて回り、町内は熱気に包まれました。